



【報告】『新入生オリエンテーション』の 締めくくりとして

こんにちは。

岐阜県立大垣南高等学校長の 種田 昭彦（おいだ あきひこ）です。

●さて本日〔4月10日（金）〕は、『新入生オリエンテーション』の締めくくりとして、次のような学校行事を行いました。

〈新入生オリエンテーション ～「校長」バージョン～〉

〔内容〕 プレイ「仲間づくり」

- (1) 制限時間内に「仲間と6人グループ」を作る。
- (2) 制限時間内に「異なるクラスの仲間と7人グループ」を作る。
- (3) 制限時間内に「異なる奇数クラス、異なる偶数クラスの仲間と8人グループ」を作る。
- (4) 上の(1)～(3)のグループを作った後、自己紹介＆「お題（「南高と言えば」等）」でお互いに交流を図る。

〔ねらい〕

私の目指す学校経営は、【南高に集う全ての生徒・全ての教職員が「安心・安全」・「存在価値・存在意義」・「生きがい・学びがい」を実感できる学校】です。

そのためには、【他者への『リスペクト（尊敬・思い遣り）』の気持ち】&【他者との『コミュニケーション（相互理解・合意形成）』の向上】は不可欠です

その大切さを実感してもらうために今回の取り組みを企画・実施しました。

〔願い〕

新入生の皆さんは、今日の体験を生かして、信頼できる仲間との出会い、新たな居場所を築いていってください。



最後に、、、
このオリエンテーションの感想等について、家庭での話題となると幸いです。

写真・文 大垣南高等学校長の 種田昭彦（おいだ あきひこ）